

■ Atola Insight Forensic

製品名	Atola Insight Forensic (アトラ・インサイト・フォレンジック)
型式	AIF-DS
標準対応インタフェース	SATA I/II/III, USB1.1/2.0 /3.x, IDE
ソース(コピー元)ポート	SATA×3、USB3.2×1、IDE (USB-C接続) ×1、 拡張ポート(書き込み防止スイッチ付き)
ターゲット(コピー先)ポート	SATA×3、USB3.2×1
その他のポート	RS232シリアルポート
イーサネットポート	RJ45/10Gbs×2 (内1つはネットワーク・フォレンジック用にご利用いただけます)
内部OS	カスタムカーネルLinux
消費電力	平均値 60W、最大値 280W
定格電力	100-240V、50-60Hz
外形寸法	W190×H63×D190 mm
質量	1.5 kg
ハッシュタイプ	MD5、SHA1、SHA224、SHA256、SHA384、SHA512
製品構成	①DiskSenseユニット本体 ②セットアップCD ③電源装置 ④SATAケーブル×7 ⑤PATA変換アダプタ ⑥IDE電源ケーブル ⑦IDEインタフェースケーブル ⑧USB-Cケーブル ⑨RS232ケーブル ⑩イーサネットケーブル ⑪USB用LANアダプタ ⑫カードリーダー
オプション品(別売)	SAS拡張モジュール、Apple PCIe SSD拡張モジュール、 M.2 SSD拡張モジュール、Thunderbolt拡張モジュール
操作用/パソコン最低要件	Intel/AMD デュアルコアCPU
	RAM 8GB以上
	1Gbitイーサネットポート× 1
操作用/パソコン推奨要件	5GB以上のドライブ空き容量
	Intel/AMD デュアルコアCPU
	RAM 16GB以上
	10Gbitイーサネットポート× 1
	20GB以上のドライブ空き容量
サポートOS	ファイアウォール、ウィルス対策ソフトウェアが無効に設定されていること
	Windows10 (64ビット)

アドバンスデザインについて

アドバンスデザインは、世界最高水準のデータ復旧サービス、情報漏えいを防ぐ各種データ消去ソリューション(磁気データ消去、データ消去ソフト、物理破壊機、データ消去サービス)、デジタルフォレンジック製品販売、データ変換サービスを提供しています。



磁気データ消去

NSA(アメリカ国家安全保障局)に評価認定を受けた技術力。HDD等の磁気記録メディア内のデータを瞬時に消去。廃棄シーンに最適。消去台数や用途に応じた4モデルをご提供します。



データ消去ソフト

リース返却など、記憶メディアを再利用するときには必須のデータ消去ソフト。JITAD、ADECによる第三者認証を取得。PCやサーバの台数、消去規模に応じた4モデルをご提供します。



データ復旧

あなたの大切なデータを「アドバンスデザイン」が取り戻します。選んで安心、対応力が違います。システムがダウンしたり、起動できない、ファイルが開けない、そんな時はまずご相談を。



物理破壊機

SSD/HDD、各種フラッシュメモリ/テープをこの1台で破壊可能。磁気データ消去装置との併用や単体使用でのメモリ系媒体の破壊に。手動式、電動式の2モデルをご提供します。



データ変換

各種システム/メディア間のデータ移行、データ活用ソリューション。過去のデータ＝資産の有効活用や古いメディアの整理によるTCO削減などにご利用いただけます。

<お問い合わせ先>



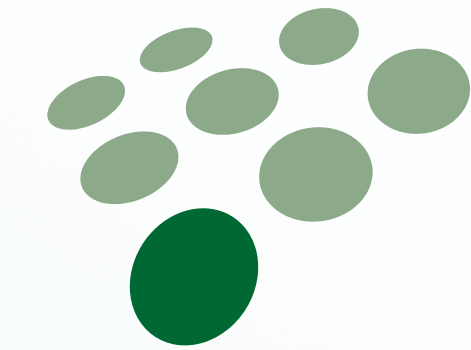
アドバンスデザイン 株式会社

<https://www.a-d.co.jp/>

【本 社】
〒100-6215 東京都千代田区丸の内 1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内 15F
TEL:03-6375-2582 FAX:03-3257-3700



データ取得・保全製品
「デジタル・フォレンジック」



Forensic

データ取得・保全装置



高速で正確な
コピー機能



容易な操作性



同時並列消去



効果的な
アプローチ



高精度レポート



充実の
ユーティリティ

Advanced Design Corp.

そのスピードと正確さで世界的な法執行機関も 認めるデジタル・フォレンジックソリューション

■ 広範囲のインシデントレスポンスに対応したデジタル・フォレンジックツール

パソコンやサーバ等に保存されている電子的な記録のバックアップや証拠保全、調査分析への支援ツールとして
アドバンスデザインのデジタル・フォレンジック製品をご活用いただけます。

■ 法執行機関や捜査機関、企業の情報システム部・法務部等に数々の実績

バックアップの容易さだけでなく、データコピー/保全ツールとしての正確さとスピードの向上を実現するための
数多くの機能を実装し一般企業だけではなく実際の捜査機関でもご利用いただいております。

■ 不具合のあるドライブに対しての初期診断として最適なツール

海外の多くのデータ復旧スペシャリストたちや IT管理部門等が Atola Insight Forensicを利用し、
不調なドライブの診断を自身で行っております。簡単かつスピーディに高品質な診断をすることができます。



高速且つ正確なコピー機能

業界最速500MB/秒のスピードでコピーを行う「Atola Insight Forensic」は、作業者を強力にバックアップします。



不具合のあるドライブに対するアプローチ

正確なコピー作業の妨げとなる不良セクタのスキップ機能に加えて、「Atola Insight Forensic」では、より重度の物理障害を抱えたドライブに対しても、ソースドライブの健康状態を極力維持しつつ、効果的なアプローチが可能です。



ユーザーフレンドリーな操作性

手軽な操作性を追求した、直感的で分かり易い画面構成により、初めての人でも各製品の持つ全機能を余すところなく利用することができます。



信頼性の高いレポートの作成

案件ごとの固有情報や、ドライブのハッシュ値などを用いた信頼性の高い作業レポートの出力が可能です。これらのレポートは、Chain of Custody (証拠保管の連続性、継続性) のシートを作成する際に有用です。



複数ジョブの同時並列処理

ソースドライブからターゲットドライブへ物理コピーを作成すると同時に、E01/Ex01の各種フォレンジック解析ツールに適した イメージファイルを並列的に作成することが可能です。



充実のユーティリティ機能

ソース&ターゲットドライブの比較検証、ハッシュ計算 (MD5/SHA-1/SHA-256/SHA-512) や、上書きデータ消去機能 (NIST/DoD 準拠方式等) ほか、数多くのユーティリティ機能を標準で備えています。

Atola Insight Forensic

- ▶ ソースドライブの健康状態が不明で、コピーを実施して良いのかどうか判断が出来ない。
- ▶ 不具合のあるソースドライブから、可能な限り多くのデータを取得したい。
- ▶ 不具合のあるソースドライブとターゲットドライブの同一性を証明したい。
- ▶ イメージ取得とデータ消去等、複数の作業を同時に行いたい。
- ▶ 保全データをまとめて一箇所に保存したい。



型式：AIF-DS

データ解析のプロによるデジタル・フォレンジック製品



アトラ・インサイト・フォレンジック



業界をリードするデータ復旧エンジニアが開発した
総合デジタル・フォレンジックツール Atola Insight Forensicでは、
簡易な操作/分かりやすい画面表示により、
高度なデータ復旧/証拠保全機能をどなたでも手軽に利用することができます。
これまで困難とされてきた物理障害のあるHDDからのデータ復旧にも対応します。



■ HDDの診断・検査機能

モータ、ヘッド、プラッタ、ファームウェア、パーティション、ファイルシステム等、HDDのあらゆる箇所を自動で徹底診断し障害発生箇所の特定を容易にします。

■ 高精度なイメージ取得機能

コピー速度は業界最速の最大500MB/秒 (実測値)。磁気ヘッドに問題のあるHDDなども、ヘッド選択機能やマルチパス・イメージング機能などを活用することで、ソース (コピー元) ドライブに物理障害が生じている場合であっても確実にイメージを取得することができます。また、3 台のソースドライブから並列的に最大3 台のターゲットドライブに対し、イメージコピーまたは、イメージファイルの作成が可能です。

■ アーティファクト機能

イメージデータ作成中に、取得中データに含まれる内容の目視確認ができ、また、必要最低限のデータのみを保全しリアルタイムで確認することもできるため作業時間の大幅な短縮が実現します。

■ 高度なファイル復旧機能

ファイル復旧機能を使用して削除されたファイル等を復旧することが可能です。ファイルマップ機能と併せてワンクリックでファイルのセクタマップへアクセスし、特定のファイルが正しくイメージ取得できたのかどうかを即座に判断することができるため、必要データがなければ再度イメージ取得を開始する、というような効率的な運用が可能となります。

■ パスワード解除機能

HDD/SSDに設定されたATAパスワードがわからず、作業が行えないということはありませんか？ Atolaのパスワード解除機能は、セキュリティレベルの高いパスワードも、わずか数秒で自動抽出・解除をすることができます。

■ ケース・マネジメント機能

Atolaのケース・マネジメント・システムは、各メディアに対して実行されたあらゆるアクションを自動で記録、それらを「ケース」としてデータベースへ保存蓄積します。保存されたケースはいつでも閲覧/保存/印刷が可能です。

■ 分割ハッシュ機能

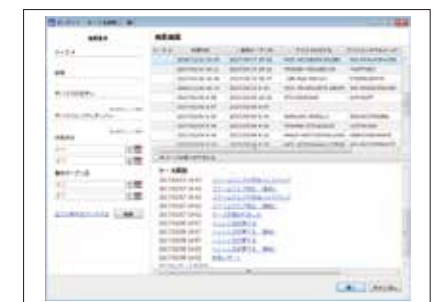
分割ハッシュでは、イメージ全体からただ一つのハッシュを作成するのではなく、一定のLBA範囲に対するハッシュが複数生成されます。これにより、作成したクローンディスクが万が一破損してしまった場合であっても、ダメージのあるLBAにまたがるハッシュのみ不正となり、残りのすべてのハッシュは有効のままです。



自動診断機能



メディアスキャン画面



ケース詳細画面